

うに郷通信

No.97
平成 29 年(2017) 7 月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

宇仁地区消防団 (第 9 分団) が優勝

6月11日(日)、心配していた雨もほとんど降らず、少し肌寒いくらいの涼しさの中で「加西市消防団訓練礼式大会」が開催されました。本大会は、消防団員の基礎的な訓練礼式を通して、厳正な規律と秩序ある団体行動を身につけ、一層の消防精神の錬成を図ることを目的とされており、近隣市では開催されていない加西市だけの非常に珍しい2年に1度の大会です。

市内の消防団員の皆さんが、仕事終わりや忙しい合間を見つけ、連日連夜 2 週間に及ぶ練習をし、それぞれの分団が大会当日に照準を合わせ、頂点を目指して挑みました。指揮者の号令により、ピタリと左右前後が正規の間隔をとり、20 数人が同時に手や足並みを合わせながら歩数と時間を決めて移動する集団行動は圧巻です。

そんな激戦の結果、各分団下記の通りの結果となりました。我が伝統ある第 9 分団も久しく勝っていませんでしたが、今回 6 大会 14 年ぶりに優勝を果たしました！ 本当によく頑張りました。誠にありがとうございます。

※1 大会インフルエンザ流行のために中止となっています。

【大会結果】

- 優 勝:第 9 分団(宇仁)
- 準優勝:第12分団(西在田)
- 第 3 位:第10分団(日吉)
- 敢闘賞:第1分団, 第6分団, 第8分団
(宇仁地区消防団OB)



春季ハイキングツアー

5月20日、参加者33人で春の京都へ行きました。当日はさわやかな行楽日和に恵まれました。銀閣寺到着後、大文字山登山組21人と銀閣寺・平安神宮周辺散策組12人に分かれてそれぞれ楽しみました。

散策組は、庭園の緑鮮やかな銀閣寺や周辺の哲学の道を、思い思いにゆっくり散策して時を過ごしました。その後、バスで平安神宮に移動して周辺のお店で昼食をとりました。平安神宮では、境内を見物した仲間たちとおしゃべりを楽しみながら、ゆっくり春の日を過ごしました。その後、登山組の皆さんと平安神宮で合流して帰路につきました。ゴールデンウィーク明けでもあり、快適なツアーでした。

(スポーツクラブ21部会)



平安神宮



スポーツクラブ21の紹介~グラウンドゴルフ部~

グラウンドゴルフは初めての方でも簡単に出来るのでどなたにも親しまれています。かつてはスポーツクラブ21宇仁最大の部員数を誇っていましたが、各町で開催するグラウンドゴルフが盛んになるにつれ参加者数が減少してきました。このままではじり貧となるので、今後は定期的にアオノグラウンドゴルフ場や玉野の多目的グラウンドなどを利用したり、各町の練習日に参加させていただくなど、今までにない活動をして会員相互の交流と親睦を深める努力をしたいと思います。



「運動は健康の源」、頭ではわかっていますがいざ実行となると踏ん切りがつかません。難しく考えないで軽体を動かしましょう。それにはグラウンドゴルフが一番。校区の皆さん一度遊びに来てください。一緒に楽しみましょう。部員一同ご参加をお待ちしています。

(スポーツクラブ21 グラウンドゴルフ部)

強い風の中、ホタル頑張る

6月10日(土)と11日(日)の両日、油谷川でホタル観察会を行いました。ホタルが飛び交うのは、“曇りがちで風のない、生暖かい夜“といわれますが、“よく晴れた風の強い、肌寒い夜“になってしまいました。それも両日とも。

そんな中、土曜チャレンジ授業で参加してくれた子どもたちや先生方など、2日間で40人の参加がありました。

悪条件の中で、最初はなかなか見ることができませんでしたが、8時半前後から川面に沿って強い光を放ちながら飛び交う姿がありました。手元までやってきたホタルに歓声があがり、担当者はホッと胸をなでおろした次第です。宇仁小中塚君のカウントでは、10日35匹、11日20匹という結果でした。



(油谷川ホタル再生プロジェクト)

旧幼稚園の園庭整備作業をしました

5月28日(日)、夏の暑さを身に感じる中、朝8時から約2時間かけて園庭整備作業を実施しました。ボランティアでご参加いただいた皆様ご協力ありがとうございました。

当日はまだ5月というのに早朝より夏の日差しが照り付け、汗をかきながら13人の方にご協力いただいて園庭が美しくなりました。花壇も夏の草花に切り替わり華やかになりました。



7月1日(土)は参観日とともない支援センターによる学童保育を実施します。

(子育て支援センター)

心肺蘇生法を学ぶ



スポーツクラブ21宇仁では消防署の“あなたの愛する人のために応急手当を覚えよう”という取り組みで、宇仁小学校PTAの行事に入れてもらい、5月19日午後7時より、宇仁小学校ホールで講習を受けました。以前にも何回か受けていますが、久しぶりの講習にドキドキ!! 若い消防士の指導の下、PTAの皆さんと一緒に実習しました。一緒に受講させていただきありがとうございました。

突然に遭遇した時に、心肺蘇生法やAED操作と今日のことが、どこまで自分にできるかは不安ですが、救急車が来るまでの8分間“勇気をもって行動するのが一番大切!!”と痛感しました。

(スポーツクラブ21部会)

宇仁っ子集合

今年も8月8日(火)夏休み子ども塾をします。学生ボランティアのお兄さんお姉さんと楽しい一日を過ごしませんか? ふれあい館前に集合!! 待っていますよー。✌️

(ふれあい交流広場)



宇仁郷歴史資料館だより ③-14 近世の宇仁郷

(13) 赤穂義士・寺坂吉右衛門の生涯

寛文5年(1665)播磨国若狭野に生まれる。吉田忠左衛門の家来で役職は足軽。石高3両2分、討ち入り時38歳でした。赤穂浪士47人は討ち入り後泉岳寺に向かいますが、寺坂吉右衛門は大石内蔵助の密命により途中隊を離れ播州に帰ります。帰郷後は、亡くなった46人の家族に遺品を届けるなど討ち入りの結末を伝え、宝永3年(1706)江戸洞雲寺にて剃髪(号恵学)し仏門に入ります。以後、吉田忠左衛門の遺族に尽くすとともに、46人の同志の慰霊に生涯をささげました。享保20年(1735)芝高輪の泉岳寺において赤穂義士33回忌法要の記帳に寺坂吉右衛門の名が見えます。寺坂吉右衛門は討ち入りの生き証人として苦悩に満ちた波乱の人生を延享4年(1747)享年83歳で終えますが、花岳寺(赤穂)泉岳寺(東京)、近くでは久学寺(加西)観音寺(加東)の赤穂義士47士の碑に寺坂吉右衛門の名が残されています。



観音寺の吉右衛門墓碑

開館日 第1・3日曜9時30分~12時